

川崎市市民ミュージアム 収藏品レスキューの状況について

川崎市市民ミュージアムは、令和元年東日本台風により、地階に設置された収蔵庫が浸水し、建物や設備のみならず、収藏品にも大きな被害が発生しました。定期的な報告として、9月30日現在の状況をお知らせいたします。

1 収藏品レスキューのこれまでの経過、対応内容

(1) 主な経過

令和元年	10月22日	収藏品レスキュー開始
	10月23日	文化庁へ救援等にかかる技術的支援の要請
	10月24日	文化庁文化財等災害対策委員会により技術的支援を実施決定
	11月14日	外部支援団体によるレスキュー開始
	11月30日	施設前広場に仮設ユニットハウスを設置(資料の応急処置や一時保管に活用)
	12月6日	施設前広場に冷蔵・冷凍コンテナを2機設置(紙資料等の冷凍保存に活用)
	12月11日	常設展示室で展示していた収藏品を館外へ搬出、保管
令和2年	1月14日	閉鎖していた収蔵庫1から民俗資料レスキュー開始
	1月22日	外部冷凍倉庫(川崎市内)への搬出
	1月23日	収蔵庫2から考古資料レスキューを本格的に開始
	2月18日	施設前広場に冷蔵・冷凍コンテナを1機追加設置(計3機)
	2月27日	1階ラウンジ内に燻蒸庫を設置(資料の燻蒸処理に活用)
	3月2日	燻蒸開始
	5月25日	燻蒸庫を企画展示室2に移設し拡充
	6月4日	燻蒸が完了した民具等を本市他施設に移送開始
	6月19日	収蔵庫からの搬出完了
	6月27日	応急処置済みの収藏品を外部倉庫へ移送開始
	7月1日	真空凍結乾燥に関する講習会を外部支援団体の施設にて実施
	8月1日	冷凍保管中の紙資料の真空凍結乾燥処理を外部支援団体の施設にて開始

(2) 支援団体

これまでに支援いただいた団体

文化遺産防災ネットワーク推進会議(10団体)	その他支援・協力団体(5団体)
独立行政法人国立文化財機構	神奈川県博物館協会
独立行政法人国立美術館	日本大学芸術学部写真学科
大学共同利用機関法人人間文化研究機構	東京大学史料編纂所
国立国会図書館	学校法人専門学校 東洋美術学校
公益社団法人日本図書館協会	学校法人帝京大学
全国美術館会議	
全国歴史民俗系博物館協議会	
特定非営利活動法人文化財保存支援機構(JCP)	
一般社団法人国宝修理装演師連盟	
	<p><問合せ先> 川崎市市民文化局市民文化振興室 豊村 電話：044-754-4510</p>

2 収蔵品のレスキュー状況（令和2年9月30日現在）

（1）収蔵品の応急処置及び修復状況

分野	被災収蔵品数 （約）	応急処置済 （約）	修復中 ※	修復済
歴史	29,200	700	0	7
民俗	20,900	20,000	0	0
考古	71,600	4,880	22	4
美術文芸	11,300	6,600	132	2
グラフィック	10,000	4,450	23	0
写真	8,600	1,100	172	0
漫画	63,100	3,020	1,676	0
映画	12,600	5,400	0	0
映像	1,700	670	0	0
合計	229,000	47,000	2,025	13

※ 修復前準備中を含む。

（2）収蔵品の保管状況

外部倉庫 ※ 約 41,000 点

冷凍・冷蔵保管 約 1,200 箱

※ 温湿度管理が可能な施設及び本市他施設。

（3）レスキュー支援体制

レスキューに入った延べ人数：

- ・ 指定管理者 約 4,100 人
- ・ 川崎市職員 約 1,200 人
- ・ 外部支援団体 約 1,900 人
- 合計 約 7,200 人

3 収蔵品のレスキュー状況概要（令和2年9月30日現在）

（★：前回からの更新箇所）

【指定文化財】

現状	資料名
修復前準備中	★市重要歴史記念物「宿河原縄文時代低地遺跡出土品」大型網籠ほか 21 点
応急処置済	<ul style="list-style-type: none"> ・市重要歴史記念物「古筆手鑑「披香殿」解体して洗浄 ・市重要郷土資料「獅子頭（3頭）」 ・市重要郷土資料「大師河原の漁撈具（131種 457点）」 ★市重要歴史記念物「板碑（弘安2年銘）1基」 ★市重要歴史記念物「有馬古墓群後谷戸グループ古墓出土火葬骨蔵器」 ★市重要歴史記念物「有馬古墓群台坂上グループ古墓出土火葬骨蔵器」 ★市重要歴史記念物「生田古墓群鴛鴦沼古墓出土火葬骨蔵器」 ★市重要歴史記念物「生田古墓群生田 8601 番地古墓出土火葬骨蔵器」のうち 須恵器壺・蓋 ★市重要歴史記念物「菅生古墓群長沢 1822 番地古墓出土火葬骨蔵器」 ★市重要歴史記念物「稗原古墓群 A 地点古墓出土火葬骨蔵器」 ★市重要歴史記念物「細山坂東谷古墓出土火葬骨蔵器」

【歴史】

現状	資料名等
応急処置済	<ul style="list-style-type: none"> ・上田家文書約 80 件 ・浮世絵、瓦版、卷子、絵図など 55 点 ・「東海道五十三次図屏風」、「四季耕作図屏風」などの屏風 4 点 ★影向寺古材、建築部材等、小泉橋関係資料 ★電化製品など約 500 点
応急処置中	★冷凍保管中の古文書等コンテナボックスより約 50 箱を解凍して乾燥中
冷凍保管中	<ul style="list-style-type: none"> ★古文書等コンテナボックス 約 640 箱 （上小田中村 原茂氏所蔵文書関連、岡上村 梶家関連、長尾村 鈴木恕家文書等） ・江戸時代の村絵図などの絵図類約 30 点 ・「市政だより」167 点 11 袋 ・「横浜貿易新報」30 件

【民俗】

現状	資料名等
応急処置済	<ul style="list-style-type: none"> ・掛軸 77 点 ★民具等のうち約 20,000 点
応急処置中	・民具等を水洗、乾燥、燻蒸中
冷凍保管中	・紙資料 コンテナボックス 34 箱

【考古】

現状	資料名等
応急処置済	★洗浄乾燥済（463 箱）
応急処置中	★順次、洗浄・乾燥（4,537 箱）

【美術文芸】

現状	資料名等
修復中	★安田鞞彦「草薙の剣」「小鏡子」「神農」3点 ★大矢紀「春彩」「活火風声」「天地胎動」
修復前準備中	★大矢紀「神山」、「騰雲湧煙」 ★安田鞞彦 「佐久良」など 124点
応急処置済	・まどみちお 1,000点 ・田中岑油彩画 10点、パステル 108点 ・岡コレクション浮世絵 337点 ・市内作家画稿（石渡風古 他） 411点 ★安田鞞彦 476点 ・岡本かの子、佐藤惣之助 書など 30点 ・濱田庄司、安田鞞彦関連資料 30点 ・斎藤寿一版画、スケッチ 120点 ・田中岑「記憶」 ・江戸・明治の版画 1,000点 ・濱田庄司作品の陶器や沖縄の焼物など約 400点を外部倉庫へ移送 ★大矢紀 25点や結城天童の作品の大型作品計 46点 ★渡辺豊重「虚形」、江戸時代・明治時代の版画、それら関連作品や資料約 1,300点
冷蔵保管中	・書籍類（岡本かの子他） 20箱 ・掛軸 42点 ・まどみちお、佐藤惣之助、岡本かの子の文学資料計約 1,200点 ・文学雑誌、書籍約 3,300点 ・市縁作家スケッチ 10箱 ・小中学生の絵画作品 12箱

【グラフィック】

現状	資料名等
修復中	・ロートレック「アンバサドゥールのアリスティード・ブリュアン」 ★ロートレック 6点
修復前準備中	★ロートレック 12点 ・アール・ヌーヴォー、現代版画など 5点
応急処置済	★アール・ヌーヴォー 204点 ★アール・デコ 288点 ★現代版画 405点 ★マガジンカバー 681点 ★日本の現代作家 1821点 ★プロパガンダ 137点 ★その他（オリンピックポスター、海外のポスターなど） 885点
冷凍保管中	★美術雑誌などの貴重書籍の約 670点（ロートレック『無精』、『自由の重荷』（表紙）など） ★引出から出した約 6,000点

【写 真】

現状	資料名等
修復中	<p>★19世紀の鶏卵紙（「遣欧使節団」フィリップ・ポトー、フェリーチェ・ベアト、上野彦馬、日清戦争写真アルバム、ファー・イースト等）110点</p> <p>★ダゲレオタイプ・アンプロタイプ11点</p> <p>★プラチナ・プリント（ピーター・ヘンリー・エマーソン）2点</p> <p>★印刷物（イラストレイテッド・ロンドン・ニュース）1点</p>
修復前準備中	<p>★19世紀の鶏卵紙（ジュリア・マーガレット・キャメロン、ウジェーヌ・アジェ、エドゥアール＝ドニ・バルデュス等）27点</p> <p>★ゼラチン・シルバー・プリント（日露戦争写真アルバム、ベルトン&ヒラ・ベッヒャー、ルイス・ハイン、深瀬昌久等）21点</p>
応急処置済	<p>★19世紀の鶏卵紙（カールトン・E・ワトキンス等）、ゼラチン・シルバー・プリント（ウォーカー・エヴァンズ等）309点</p> <p>・木村伊兵衛写真賞受賞作品 587点</p> <p>・グラフ雑誌、写真関連貴重書籍 112点</p> <p>・カメラ機材 70点</p>
冷凍保管中	<p>・ゼラチン・シルバー・プリント、発色現像方式印画、ダイ・トランスファー・プリント等 36箱</p> <p>・写真雑誌や貴重書籍、写真帖、関連資料等 102箱</p>

【漫 画】

現状	資料名等
修復前準備中	<p>★漫画原画（岡本一平、清水崑、楠勝平等）1,676点</p>
応急処置済	<p>★収蔵庫で保管されていた漫画雑誌で浸水を免れたもの 2,571点</p> <p>・漫画原画（岡本一平） 250点</p> <p>★浮世絵100点</p> <p>・絵画 50点</p> <p>・軸作品 50点</p>
応急処置中	<p>★垂鉛版1,000点を洗浄</p> <p>・箱詰めして館内保管中 800箱</p>
冷凍保管中	<p>・約310箱</p> <p>・ジャパンパンチ等250点（10箱）</p> <p>★当館しか所蔵されていない漫画雑誌523冊</p>

【映 画】

現状	資料名等
応急処置済	<p>★神奈川ニュース等924巻をラボにて洗浄、乾燥</p> <p>★フィルム、約1,500点を館内で洗浄して保管中</p> <p>★久保一雄のスケッチ等2,720点</p> <p>★映画ポスター33点</p>
冷凍保管中	<p>★国内映画監督や脚本家の資料等コンテナボックス62箱</p>

【映 像】

現状	資料名等
応急処置済	・ 日本映像カルチャーセンター関連作品 443 巻 ・ 日本映像カルチャーセンター関連資料 1 箱
応急処置中	・ 順次、簡易洗浄
冷凍保管中	・ 実相寺昭雄関連の脚本等

【借 用】

現状	資料名等
修復中	・ 犬塚勉展 100 点

4 収蔵品のレスキュー状況



フィルムの応急処置作業



冷凍中の紙資料の解凍作業



真空乾燥凍結機による乾燥



外部倉庫での保管の様子